



徳島のトラック輸送

トラックは 生活(CUT)と経済の ライフライン



緑ナンバートラックとは

トラック輸送



緑ナンバー トラック

徳島 100
あ 10-09

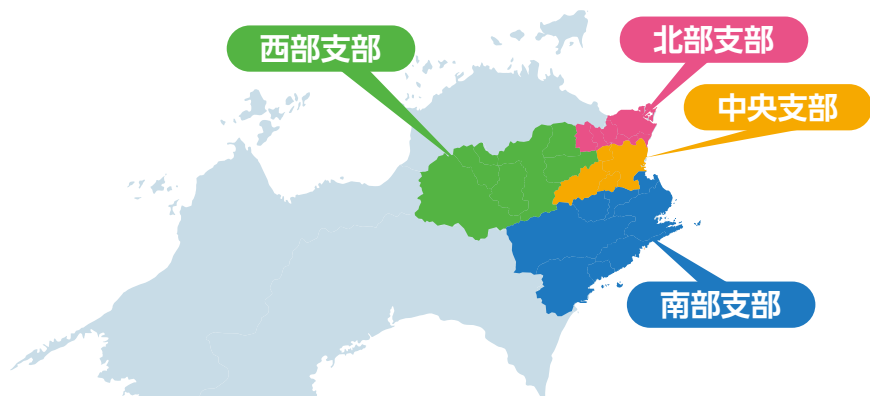
お客様の荷物を有償で運ぶ
「営業用トラック」

徳島県トラック協会

一般社団法人徳島県トラック協会は、トラック運送事業の健全な発展を促進し、社会的地位の向上を図り、公共の福祉に寄与することを目的に設立された団体です。

会員事業者数 | **322 社** | 会員保有車両数 | **6,981 台**

(2018年4月現在)



西部支部

北部支部

中央支部

南部支部

中央支部 (徳島市、名東郡、名西郡) **109社**

北部支部 (鳴門市、阿波市(土成町、吉野町)、板野郡) **103社**

南部支部 (小松島市、阿南市、那賀郡、勝浦郡、海部郡) **49社**

西部支部 (阿波市(阿波町、市場町)、吉野川市、美馬市、美馬郡、三好市、三好郡) **61社**

部会活動

- 特別積み合わせ部会
- 引越部会
- ダンプ部会
- 青年部会

日本の物流を支えているトラック

トラック、船舶、鉄道、航空など、国内の年間貨物輸送は約 48 億トン (2016 年度)。その中でトラックが占める割合は約 92%となっており、食料品から建築資材まであらゆる輸送に関わっており国内物流の基幹的役割を果たしています。またトラックは、地震などの災害の際も機動力を活かし緊急物資輸送などで活躍しています。

輸送効率の高い「営業用トラック」

トラックには自社の荷物などを運ぶ自家用トラックと、会社や個人から依頼され有償で輸送を行う営業用トラック (緑色のナンバープレート) があります。営業用トラックは自家用トラックのおよそ 9 倍の輸送効率で、消費燃料を減らすことができるため、環境にやさしいと言えます。徳島県では 7,800 台 (2018 年 4 月現在) の営業用トラックが登録されています。

●乗務員・管理者への教育訓練

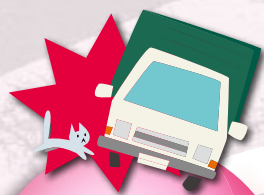
乗務員向けの安全運転講習会を県下5会場で毎年開催。また安全教育を実施する研修施設での教育訓練を促進し、事故防止意識及び運転技能の向上を図っています。

●安全装置等の普及及び導入促進

メーカーの協力を受け最新の安全装置等の展示会を定期的に開催。事故防止に効果のあるドライブレコーダやバックカメラの普及を促進しています。

●トラックドライバーコンテストの開催

プロドライバーに求められる高度な運転技能と、関係法令及び整備点検などの専門的な知識を競うことで個々の能力を高め、業界全体の安全意識の高揚につなげています。



事故防止
交通安全対策

●環境対応型トラックの導入促進

環境にやさしい物流の実現のため、ハイブリッド車や最新の排ガス規制適合車など、環境に配慮した低燃費トラックの導入を促進し、地球温暖化防止に努めています。

●アイドリングストップ支援装置等の導入促進

温室効果ガスの削減及びアイドリングストップ励行を支援するために、助成事業を通じアイドリングストップ支援機器等の普及を推進しています。

●森林保護による環境改善

10月9日トラックの日にあわせ「とくしま協働の森づくり事業」などに参加して森林整備のための植樹や間伐を行い、CO2削減や環境保全に取り組んでいます。



環境対策



事業内容
紹介

災害対策
緊急輸送



適正化事業
輸送サービス
向上



●徳島県との連携及び緊急輸送体制の構築

徳島県で行う総合防災訓練に毎年参加。大地震や風水害及びテロ等の緊急時に備えた緊急物資輸送体制の構築に努めています。

●災害時の支援

自然災害による被災地・孤立地域への支援物資の輸送を率先して実施。また徳島県トラック会館は災害避難所の指定を受けており非常食や毛布などの備蓄を行っています。

●防災リーダーの育成

応急手当や救命装置について学ぶ「普通救命講習」を開催。また、防災・減災にあたるリーダーを育成するための「防災士」の資格取得を推進しています。

●適正化事業の実施

過労運転や過積載などの輸送秩序を阻害する行為の防止に向けた「適正化事業」として、実際に運送事業者へ訪問し帳票類等をチェックする巡回指導を実施しています。

●トラック輸送サービスセンター

トラック輸送に関する質問、相談、苦情などに常時対応。またHP等で情報発信し、一般消費者や荷主等にきめ細かい輸送サービス情報の提供を行っています。

●広報活動

「トラックの日」のPR活動としてトラックを身近に感じ親しんでもらう「トラックえーなフェスタ」の開催や、献血活動、小学生向け絵画コンクールなどを実施しています。

安全と安心を運ぶ Gマーク



「安全性優良事業所(Gマーク)」は、全日本トラック協会が認定する、安全・安心な運送事業所です

Gマークは、利用者がより安全性の高いトラック運送事業者を選びやすくするために、厳正な審査によって公益社団法人全日本トラック協会が認定する安全性優良事業所に与えられる証です。

2018年3月現在、安全性優良事業所は24,319事業所(全事業所の28.7%)あり、全事業用トラックの約45.5%のトラックがGマークを付けて走っています。事業者全体の安全性の向上に対する意識を高めることにもつながっています。

徳島県では、2018年1月現在、167事業所(122事業者、車両数3,909台)が安全性優良事業所に認定されています。

3テーマ38項目の厳しい評価項目

Gマークの評価項目は、「安全性に対する法令の遵守状況」「事故や違反の状況」「安全性に対する取組の積極性」の3つのテーマから評価項目が設けられています。例えば、過労防止や適正な労務管理、乗務員に対する指導監督、適正な点呼の実施、など。また、認定された後も定期的に更新審査があるため、認定事業所は安全性を維持するための取組を続ける必要があります。



一般社団法人 **徳島県トラック協会**

〒770-0003 徳島市北田宮2丁目14番50号
TEL (088) 632-8810(代) / FAX (088) 632-4701

HP▶ <http://tokushima-truck.jp/>

徳島県トラック協会



検索

運送業界の豆知識や、イベントのお知らせ
など、県内のトラック関連情報が盛りだくさん!!

